

第2次戦略計画における指標の目標設定の考え方

○活動指標である「データベース利用件数」を廃止し、新たにアウトカム指標を設定する

指標	1次計画		目標値 (R10)	目標設定の考え方
	目標値	実績値 (R6)		
① MaOI フォーラム会員数	190	193	273	第1次計画では平均年 10 会員増を目標とし、実績は平均 23 会員増*であった 第2次計画では、伸びの鈍化を考慮し、R10 年度に 273 会員(年 20 会員増)を目標とする *初年度と2年目を除く
		[23/年]	[20/年]	
② ライブラリー利用件数 【年間 → 累計】	30 (年間)	4	28 (累計)	第1次計画では利用件数が伸びることを想定して R3 の年間5件が、R6 に年間 30 件に増加することを目標としたが、R6 の実績は4件に留まり、4年間の平均実績は年間7件であった 第2次計画では、実績を踏まえ、毎年7件、累計 28 件を目標とする
		[7/年]	[7/年]	
③ 共同研究等件数【累計】	68	66 (R1～6)	48 (R7～10)	第1次計画では年 10 件増を目標とし、実績は平均 11 件増であった 第2次計画では実績を踏まえ、年 12 件、累計 48 件を目標とする
		[11/年]	[12/年]	
④ 事業化件数【累計】	30	29 (R1～6)	24 (R7～10)	第1次計画では平均年5件増を目標とし、実績は平均5件であった 第2次計画では、実績を踏まえ、年6件、累計 24 件を目標とする
		[5/年]	[6/年]	
⑤ 海洋スタートアップの 創出・誘致数【累計】	—	—	18 (R7～10)	「静岡県スタートアップ支援戦略」等を踏まえ、累計 18 件を目標とする なお、R6 末時点では5社の海洋スタートアップが存在する